



発行責任者

特定非営利活動法人

相模原市障害児者福祉団体連絡協議会

会長 鈴木 秀美

相模原市中央区富士見6-1-20 (あじさい会館内)

T E L & F A X 042-755-5282 (直通)

題 字 相模原市長 加山 俊夫

さーくる 障害理解

検索

《 NPO法人れんきょう 鈴木秀美会長 年頭あいさつ 》

「れんきょう」加盟団体の会員の皆様、明けましておめでとうございます。ご家族の皆様とともに清々しい新年を迎えられたことと思います。

平成28年4月に「障害者差別解消法」が施行されました。障がい理由とする差別的行為は禁止されるとともに障がい者から要求が出された場合には過大な経済的負担となる場合を除いて障がい者の要求する環境整備、変更等を実施することが求められることとなりました。

「れんきょう」では相模原市とともに2年前から「障害者差別解消法」に関する講演会や障がい者本人、行政、支援機関等によるフォーラムを開催して差別解消に向けた啓発活動を展開して来ました。障がい理解の促進は「れんきょう」の重要な目的です。「れんきょう」では「ほかほかふれあいフェスタ」においてもボランティア団体と共に障がい理解やボランティア活動の意義をアピールしています。

本年もこれらの活動を柱として障がい者団体からの要望事項について行政と話し合い、市の障がい者を取り巻く環境の向上を目指す「福祉施策懇談会」や講演会、研修会を開催致します。本年も会員の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

《ほかほかふれあいフェスタ障害者週間キャンペーン》

ほかほかふれあいフェスタ障害者週間キャンペーンは、冬のほかほかふれあいフェスタとして例年開催されています。今回は12月9日(土)に相模大野駅北口のペDESTリアンデッキで行なわれました。当日は日差しも暖かく好天にも恵まれました。

アトラクションとして、「障害者とダンスを楽しむ会」の車椅子ダンス、中央支援学校の先生のグループ「銀河3世バンド」による歌唱・楽器演奏、「S. N. D. F」の小中学校の生徒によるヒップホップダンス、「よさこい合同連」によるよさこいソーラン、高校生大道芸人「TAKUMI」による大道芸が披露されました。通行人も足を止め熱心に見物し出演者の皆さんのパフォーマンスに盛んな拍手を送ってくれました。

また、障がいの理解を深める啓発活動をアピールするために障害者週間の説明チラシ、相模原市の作製した障害者差別解消法のリーフレット、れんきょう主催の講演会(2月11日開催、「障害者権利条約が社会に問うもの」)のチラシをマスクと一緒に道行く人達に配布しました。イベントに参加された出演団体の皆様、また配布物のセッティングや必要なパネル、機器等の運搬・設置・撤去等にご協力いただいた皆様にお礼申し上げます。

平成29年度相模原市障害者週間のつどい

～共にささえあい 生きる社会～

開催結果報告

障害者週間の初日である去る12月3日に市からの委託事業としての「相模原市障害者週間のつどい」を、あじさい会館ホールに246名という多くの来場者を迎えて開催しました。市からの委託事業ではありますが今回は、出演者の選定、告知ポスター・チラシの制作など多くの部分で市が担当しました。

プログラム内容は『心の輪を広げる体験作文』『障害者週間ポスター』入賞者表彰式（この部分は全面的に市側の企画・運営）並びに「障壁のない音楽会」でした。音楽会ではまずは、リーダーでテノール歌手の天野亨さん以下、ソプラノ歌手、バイオリン奏者、ピアノ奏者2名の5名で編成するしょうがいがありながら活動するプロの音楽家集団『チームアウローラ』が出演しました。メンバーのうち4名が視覚障がい者であり、盲導犬3頭も出演しました。イタリアカンツォーネ「オー・ソレ・ミオ」など7曲を聞かせていただきました。また、ご自分の障がいについて並びに皆さんへ障がいへの配慮についてトークしました。次のプログラムは50年以上活動してきている相模原市少年少女合唱団です。ドレミの歌など4曲、最後には「ふるさと」を会場の皆さんと一緒に歌いました。「ふるさと」では手話を披露してくれました。次は相模原中央支援学校の生徒さん達が、先生の強いリードのもとダンスを一生懸命踊って見せてくれました。幕間では、総合学習の授業の中で「誰にでもやさしく」をテーマに学んでいる富士見小学校4年生に登場していただき、授業の取り組み内容について歌や劇などを交え発表してもらいました。また、「さがみん」も登場し会場を沸かせました。最後にチームアウローラ、少年少女合唱団、中央支援学校の生徒さん出演者全員が合同で賑々しくフィナーレを演じ、会場を盛り上げました。

今回の開催にあたっては、れんきょうと市の合同の実行委員会を立ち上げ入念な準備を進めてきました。一般市民の皆さんの来場を如何に多くするかということで今回初めて自治会連合会のご協力により市内2500カ所近くある掲示板にポスターを掲示してもらいました。また、インクルーシブ教育の視点並びに小・中学生が出演することから小・中学生に来ていただこうと市内の全小・中学校116校にポスターの掲示を市からお願いしました。その関係か小学生がたくさん来場してくれました。

最後に、会場の反応を来場者アンケートからいくつかご紹介します。

- ア、とても感動的でした。会場いっぱいの参加者で盛り上がる事が出来、素晴しかったです。共にささえあい生きる心を以前よりも多く持つことが出来ました。出演して下さった方々に感謝です。（60代、男性）
- イ、「共にささえあい生きる社会」を定着することが理解への第一歩だと思います。（表彰式の中での）作文の朗読も良かったですが何よりチームアウローラが楽しく、障害について学べて良かったです。（50代、女性）
- ウ、昨年の7月に悲しい怖い事件が起きTV等メディアはいまだに相模原事件を報道している。今回のようなイベントを相模原から全国に発信して障害者と共にささえあう相模原をアピールして欲しいと思う。（60代女性）
- エ、（表彰式の）体験作文の内容はとても感銘を受けました。直接障がいのある方々と触れ合うことのあまりないため、思いを知る良い機会になりました。チームアウローラのお話も歌も良かったです。（40代、女性）

《共生への想いを乗せ

ラッピングバスが走っています》

共生社会実現を目指して市はキャッチフレーズ「共にささえあい 生きる社会」を策定し、このキャッチフレーズをイメージした、神奈川中央交通の路線バスのラッピングバスが昨年11月29日から2月28日まで市内を走っています。見かけたら注目してください。

デザインは、選考会の結果、女子美術大学3年生の加藤乃梨佳さんのデザインが選ばれました。選考会にはNPO法人れんきょうも障害者団体として参加し、意見を申し述べました。

加藤乃梨佳さんのデザインに込めた“思い”や、れんきょう会長も出席して11月29日に行われたラッピングバスの出発記念式典の様子を情報発信サイト「さーくる」の[お知らせ](#)に掲載しています。



《さーくるアクセス状況報告》

最近のアクセス状況を下表のとおりご報告します。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
セッション（訪問回数）	983	1239	1314	1250	1101	1350	1631	1409
識別ユーザー数（訪問人数）	768	960	987	1003	828	927	1177	1014
ページビュー数（見られたコンテンツ=記事数）	2992	3692	4393	3609	3602	3902	4525	4127
新規セッション率（初めて訪問する人の率）単位：%	59.3	69.7	66.1	72.2	65.9	59.0	63.8	63.1

<コメント>

- ア、セッションは逡増傾向にあり10月は過去最高を記録し、ページビュー数も大幅に増えました。識別ユーザー数においても大きく増えています。これは、ほかふれフェスタなどのイベント情報、失語症友の会などの障害者団体ページの閲覧等が急増したことによります。比較的大きなイベントが10月に多いたための季節的要因と、9月にさーくるの強化改造を実施して障害者団体ページ閲覧に利便性を提供できたことが大きな要因と思われます。
- イ、また、関係者の方々のご努力で「さーくる」の認知度が向上してきたこともあります。

益々、「さーくる」が鮮度の高い・魅力的な情報サイトとなる様、記事投稿と閲覧増加にご協力お願い致します。

さーくる 障害理解 [検索](#)

《NPO 法人れんきょう主催研修会（公開講座）》

『障害者権利条約が社会に問うもの』

～優生思想と対峙する障害者権利条約、
一人ひとりの暮らしにどんな影響が～

合理的配慮をわかり易く説明するのと合わせて、障害者権利条約と社会との関係、相模原市の今後の関連施策へのヒントなども。また、障害者権利条約とは正反対の優生思想についても、過去の事実をたどります。

日 時：平成 30 年 2 月 11 日（日）開場 13：00 開演 13：30 終演 16：00 を予定
会 場：相模原市立産業会館 1 階 多目的ホール
講 師：藤井克徳氏（NPO 法人日本障害者協議会代表 きょうされん専務理事）
参加費：無料（定員 150 人先着順）

《平成 29 年度れんきょう研修会》

連協カフェ しゃべい場

“わ”をつくろう！つながろう！障害者種別を超えて… Part6

日 時：平成 30 年 3 月 11 日（日） 13：30～16：30
会 場：相模原市立あじさい会館 6 階 第 1 第 2 展示室
参加者：市内の障害者団体（当事者、家族、ほか）
参加費：無料
申込み先：参加希望者は、各団体役員、または NPO 法人れんきょう事務局まで

《第 32 回障害者による書道・写真全国コンテストの写真部門で 相模原市身体障害者連合会会長 小出庄作さんが見事金賞を 受賞しました。おめでとうございます》

今回の金賞、受賞は自分でも大変驚いています。4 年前に初めて写真を出展して、思いがけなく銅賞に入賞することが出来ました。一昨年は出展しても入賞出来ず、昨年は期待して出した作品が入賞出来ませんでした。金賞、銀賞に入賞するような作品はレベルが高いです。今年出展参加した作品は期待していなかったのですが、今年もまた落選だろうと思っていたのですが、金賞の入選連絡をいただいて、まさかと本当にびっくりしました。



作品名：信州の小徑（相模原市身体障害者連合会会長 小出庄作一記）

《第四回 新成人を祝う会開催案内》

日時：平成30年1月27日（土）13：00～16：00

会場：相模原市 けやき会館 5階 大樹の間

第一部 式典 第二部 祝賀会

対象者：相模原市在住及び在勤で障がいのある方

（平成9年4月2日～平成10年4月1日生まれの方）

参加費：無料

問合せ先：相模原市手をつなぐ育成会内 新成人を応援する会

〒252-0243 相模原市中央区上溝 1887-1

電話・FAX 042-759-4310

《新春ボウリング大会開催案内》

日時：平成30年2月17日（土）午前9：00～11：00

受付：午前8：10～8：30 2階 受付カウンター前

場所：相模原パークレーンズ（中央区相模原2-7-4）

JR 横浜線相模原駅南口より徒歩2分（042-755-1110）

参加費：400円

申込方法：各団体または作業所で取りまとめの上、FAXでお申し込みください。

申込締切：平成30年1月22日（月）（注意！！：締め切り後は受付しません。）

申込・問合せ先：認定NPO法人 相模原ボランティア協会

（電話：FAX 042-759-7982）

事務局 たり

《平成 29 年度冬季受託事業（うどん、 チャンポン・皿うどんセット）について》

今回も多くのご協力ありがとうございました。

チャンポン皿うどんセットにつきましては、メーカーでは 11 月末で今年度の生産を終了しましたので、これからの新規受注は出来ません。あとは {うどん} のみの販売になります。よろしく販売協力をお願い申し上げます。

- ① 麺ごころ (V-40) (化粧箱入り) 標準小売価格 4,322 円 ➡ 2,900 円
(手延べうどん丸 130g×6 束 手延べうどん角 130g×6 束)
※販売期間：平成 29 年 11 月 1 日～平成 30 年 1 月 31 日
※販売場所：商品お渡し場所 あじさい会館内 4 階 NPO 法人れんきょう事務所
※販売時間：午前 10:00～午後 4:00 (月曜日～金曜日)
※お問合せ：NPO 法人れんきょう事務所まで。電話 042-755-5282

《新車紹介セールご協力のお願い》

～ (株) クライム社様より新車購入紹介セールのお知らせ～

対象車種：乗用車、ライトバン、RV、トラック

対象メーカー：日産、トヨタ、ホンダ、マツダ、三菱

新車購入の成約前に必ず NPO 法人れんきょう事務所まで連絡をお願いいたします。

❖ ご協力いただいた方には、協力手数料をお支払いいたします。

詳細は NPO 法人れんきょう事務所まで (042-755-5282)

《株式会社クライム社様よりご厚志いただきました》 ありがとうございました。

<編集後記>

この冬は早くも日本中で大量の降雪があり、連日の報道を見ては大変な寒さを実感しています。インフルエンザも流行しはじめたとか……。うがい、手洗い等を励行して、予防対策を万全に行いましょう。

それでも 12 月の後半には、もう八重の椿の花がいくつも開花しはじめて春の訪れも感じられます。初春が待ちどろしいこの頃です。

皆様には御身体をご自愛ください。今年が良い年でありますように！！ (M・S 記)